

1. 部門目標

クリティカルケアの基本を踏まえて、安全な医療・看護を提供する

2. 業務体制・スタッフ

病床は14床であり、ハイケアユニット入院医療管理料1を算定している。

令和3年3月31日現在、看護職員は19名であり、その内訳は看護師長1名、主任看護師2名、看護師15名、看護アシスタント1名である。

3. 業務実績

1日平均患者数は4.1人、病床利用率は27.7%（前年比+2.9%）、平均在院日数は6.5日だった。

4. 1年間の総括

今年度は、心臓血管外科術後患者の受け入れ再開、新型コロナウイルス感染症患者の受け入れ等があり、「患者を守り、職員を守る」ことを部署における重点目標とし取り組んだ。個々の職員が、感染対策マニュアルに準じた経路別予防策を実践できるよう感染管理認定看護師を中心に、手指消毒や手洗いの手技、防護具の着脱方法を確認した。同時に、心臓血管外科術後患者の受け入れでは、マニュアルの作成や関連部署とのミーティング、症例に合わせた学習会の開催、ECMO導入およびブライミングシミュレーション等を進め、安全な受け入れに向け取り組んだ。

5. 今後の目標

病院内でクリティカルな状況にある患者を受け入れている自部署では、医源性リスクを低減するケアは重要である。それに加え、自部署の受け入れ対象は新生児から高齢者までと幅広く、診療科も複数におよんでいる。このようななかで、クリティカルケア看護の標準化を視野に入れた取り組みを進め、患者・家族はもちろん、医療従事者も安心できる環境を整備したい。